

いたばし防災マップ

舟渡地区 【水害編（荒川氾濫版）】

このマップは非常用持ち出し袋に入れましょう

水害発生時の避難フロー

	区の 発令	気象庁等 の情報	やるべきこと	チェック
警戒レベル 1 避難の準備		早期注意 情報	➤ 情報収集 最新情報に注意し、災害への心構えを高める	☐
警戒レベル 2 避難の準備		大雨注意報 洪水注意報	➤ 分散避難の準備開始 ➤ 避難グッズの確認 ➤ ハザードマップの確認 ハザードマップなどで避難行動を確認	☐ ☐ ☐
警戒レベル 3 避難検討	高層ビル等避難	大雨警報 洪水警報 氾濫警戒情報	➤ 分散避難の開始 避難に時間のかかる方は危険な場所から避難 ➤ 要支援者の避難開始	☐ ☐
警戒レベル 4 地区から 脱出	避難指示	土砂災害 警戒情報 氾濫危険 情報	➤ 避難の開始 危険な場所から全員避難 ➤ 分散避難の完了	☐ ☐
		>>>>>警戒レベル4までに必ず避難<<<<<<		
警戒レベル 5 避難の徹底・継続	緊急安全確保	大雨特別 警報 氾濫発生 情報	➤ 避難完了 ➤ 安全確保 命の危険直ちに安全確保	☐ ☐

参考情報

□地区の特性を知りたい
1. 板橋区ハザードマップ（洪水、土砂災害等）



2. 地区別防災マニュアル



3. 舟渡ルールブック



□避難に必要な情報を入手したい
4. 板橋区 災害時の情報発信



5. 国土交通省 川の防災情報



6. 気象庁 洪水キキクル



事前に準備を整える

- 持ち出し袋の準備
- 日頃からハザードマップ等での情報収集
- 河川水位等の確認
- 災害発生時の家族との連絡方法を確認
- 避難経路の確認（事前のまち歩きを行う等）

ステップ1：自宅が危険か（避難先）を考える

荒川氾濫時の想定浸水深：5m以上
浸水継続時間：2週間以上

自宅が安全な場合は在宅避難

自宅が危険な場合の避難先を確認

分散避難先	区が開設する避難所
浸水の恐れのない親戚・知人の家やホテル	小・中学校など ※食料等は必ず持参

ステップ2：避難を考える

自宅が安全な場合

自宅で安全に過ごせるように、日頃から備える

自宅が危険な場合

マップ上で、ご自宅の場所から避難先までの安全と思われる道を確認し、マップに記載する

